

正誤表

『改訂2版 この1冊で合格！ 村中一英の第1種衛生管理者 テキスト&問題集』

本書の記述につき、下記のとおり誤りがございました。お詫びと共に訂正させていただきます。

(2025 年 8 月 25 日現在)

初版訂正分

ページ	誤	正
P 42 「呼吸のしくみと働き」の 7 行目	肋間筋などの 呼吸筋と横隔膜	呼吸筋 （ 肋間筋 と 横隔膜 ）
P 50 「肝臓の働き」表の 5 行目	・血液凝固物質や血液凝固阻止物質を生成（アルブミンなどの血漿タンパク質）	・アルブミン、フィブリノーゲン（血液凝固物質）などの血漿タンパク質の合成
P 52 「腎臓の働き（まとめ）」表の 2 行目	血球、タンパク質は分子が大きいためボウマン嚢を 通過できず 、毛細血管へ戻される	血球、タンパク質は分子が大きいためボウマン嚢に こし出されず 、毛細血管へ戻される
P 52 「腎臓の働き（まとめ）」表の 4 行目	糸球体からボウマン嚢で濾過されて	糸球体からボウマン嚢に濾過されて
P 54 「神経の種類と構造」の 1 行目	神経は、肉眼的に見ると頭蓋骨や 脊髄 に囲まれた	神経は、肉眼的に見ると頭蓋骨や 脊椎 に囲まれた
P 57 「受かる！ 一問一答」の Q2	大脳の皮質は、神経細胞の集まっている タンパク質 で、感覚、思考などの作用を支配する中枢として機能する。	大脳の皮質は、神経細胞の集まっている 灰白質 で、感覚、思考などの作用を支配する中枢として機能する。
P 68 「音の単位」表の 2 行目 P 99 「音の単位」表の 2 行目	音の強さ（ 騒音レベル ）を表す単位（音圧）	音の強さを表す単位（音圧）

P94「リスクアセスメントの実施」の 2～4 行目	① リスクアセスメント対象物に係る危険性 または有害性の特定 ② リスクの見積り ③ リスクの見積り等に基づくリスク低減措置の内容の検討 リスクアセスメント	① リスクアセスメント対象物に係る危険性 または有害性の特定 ② リスクの見積り ③ リスクの見積り等に基づくリスク低減措置の内容の検討 リスク アセスメント
P 103「食中毒の種類」の 2 行目	細菌、ウイルス、原虫などが原因で	細菌が原因で
P110「施設・設備面の対策」の 14 行 目	②たばこの煙が室外から室内に流出しないよう、	②たばこの煙が室内から室外に流出しないよう、
P134「疾病休業統計」の「主要な労働 衛生管理統計」の③	③疾病休業日数率（在籍労働者の延所定労働日数あた りの疾病休業延日数の割合）	③疾病休業日数率（在籍労働者の延所定労働日数 100 日あた りの疾病休業延日数の割合）
P173「対象者」の 3 行目	以下の有害な業務に従事させたことのある労働者で、	以下の有害な業務のうち③、④、⑦に従事させたことのある 労働者で、

再版訂正分

ページ	誤	正
P 129「健康保持増進対策の内容」の 2 行目	労働者の健康を保持増進する具体策には、健康測定と その結果に基づく健康指導（運動指導、メンタルヘル スケア、栄養指導、保健指導等）があります。	労働者の健康を保持増進する具体策には、健康測定とその結 果に基づく健康指導（運動指導、メンタルヘルスケア、栄養 指導、保健指導等）があります。